

クラウドファンディング キックオフ大会 特別講演

人と地域の未来を育む

共創病院

のつくり方

12.08月
17:40 - 19:00

【開催概要】

- ✓開催方法：ハイブリッド開催
- ✓対面会場：飯塚病院エネルギー棟6階
- ✓参加費：無料

講師プロフィール

講師 竹田 陽介 病院マーケティングサミットJAPAN 代表理事



循環器内科医としての診療に加え、多くの病院ファンづくりや学会プロデュースを手掛ける医療コミュニケーションのエキスパート。

近年はカルチュラルエンジニアとして、病院、学校、企業、学会の橋渡し、「すこやか（ヘルス×ウェルネス）」共創プロジェクトの監修を行っている。

お申込みはこちらから

二次元コードまたは、WEBサイトからお願いします。

「飯塚病院 イベント」
で検索



飯塚病院 イベント



お問い合わせ

飯塚病院

地域共創・広報戦略課

TEL 0948-29-8892

MAIL kouhou@aih-net.com

クラウドファンディング挑戦にあたって

【クラウドファンディング概要】

目的：病院救急車の購入

目標金額：**1,000** 万円

期間：1月5日（月）～ 3月31日（火）

○はじめに：飯塚病院が担う役割

飯塚病院は、地域医療支援病院および救命救急センターとしての役割を担い、**約40万人**が暮らす筑豊地域の医療を支えてきました。

この地域において、「**救急医療の砦**」としての役割を果たし、**24時間365日**救急車の受け入れや、ドクターカー出動により患者さんに医療の早期介入ができるよう、さらに災害拠点病院としての役割を維持・強化していくために様々な取り組みを行っています。

○地域医療の課題

年々増加する消防救急車の出動件数（2024年：10,695件）に対応しながら、**地域内で急性期医療を完結**させ、重症・重篤な患者さんを中心に、すべての患者さんに対応できる質の高い救急医療体制を、途切れることなく地域に提供し続けることが求められています。

○当院病院救急車について/なぜ病院救急車が必要か

地域医療を支えてきた病院救急車は**16年**にわたり使用され老朽化が進んでいます。しかし、救命救急センターに関わる公的補助金の獲得が難しく、更新のための資金確保が困難な状況にあります。

さらに、病院間搬送における消防救急車の利用を減らすことで、地域の消防救急車がより緊急性の高い患者さんへ集中できるようになります。

○さいごに：皆様へのメッセージ

今回のクラウドファンディング挑戦によって、救命救急センターの体制強化に向けた資金を確保し、地域の方々とともに「**持続可能な医療のかたち**」を築いて参ります。

また、「**安心して住み続けられる地域**」を未来へつなぐ病院であり続けることを目指します。

お問い合わせ

飯塚病院
地域共創・広報戦略課

MAIL kouhou@aih-net.com
TEL 0948-29-8892